

【 岐阜市立木之本小学校 】

清流・長良川の「鶺鴒」、国指定史跡「岐阜城跡」を擁する金華山のある岐阜市
本校は、JR岐阜駅から北西に徒歩15分程の所に位置する

学校の教育目標「進んでやる子」の具現に徹する学校経営を目指している

学校規模：児童数 239名

学級数 11学級（特別支援学級2、通級指導教室1を含む）

- ・通常学級：1年2学級、2年1学級、3年2学級
4年1学級、5年1学級、6年1学級
- ・特別支援学級「つばさ」：(知的) 1学級、(自閉・情緒) 1学級
- ・通級指導教室「みのり」：(LD,ADHD) 1教室

職員数 31名

- ・常勤職員：校長1、教頭1
(21) 教務主任1、専科教員1
通常学級担任8、特別支援学級担任2、通級指導教室1
養護教諭1、栄養教諭1、事務職員1、調理員1、育休2
- ・非常勤：非常勤講師1、ハートフルサポーター1、介助員1
(10) 嘱託校務員1、嘱託調理員2、図書整理員1、その他3

<特色ある主な実践>

- ・平成24年度～「岐阜法教育推進プロジェクト」協力校
研究実践の対象領域：道徳
- ・平成23・24年度岐阜県学校歯科保健優良校（中規模校の部）県1位
- ・学校・家庭・地域連携「3世代ふれあいカーニバル事業」

岐阜市立木之本小学校

〒500-8867 岐阜市木ノ本町1-18

TEL: 058-251-0629

FAX: 058-251-0712

Email: gisyo15@kinomoto-e.gifu-gif.ed.jp

道徳における

「法教育」カリキュラムの構築

～小学校6年間の

「法教育」に関する内容についての

教育活動関連表

&年間指導計画&学習指導案&資料&ノート～

岐阜市立木之本小学校

道徳における「法教育」カリキュラムの構築

～小学校6年間の「法教育」に関する内容についての教育活動関連表

&年間指導計画&学習指導案&資料&ノート～

岐阜市立木之本小学校

1 研究実践の推進にあたって

平成24年度より、本校は「岐阜法教育推進プロジェクト」協力校として、学校教育における法教育の推進・発展を図るために、関係機関と連携して研究実践を進めている。

特に、本校では、研究実践の対象領域を「道徳」に焦点をあてている。道徳における法教育に関する指導のカリキュラムや学習プランの作成、授業実践、教材づくり、評価、改善に努めているところである。

研究実践の主な内容は、以下の通りである。

- (1) 法教育に関する小学校の道徳におけるカリキュラム作成
- (2) 法教育に関する内容の道徳における授業公開と法務関係者の授業参観・交流
- (3) 研究実践成果のまとめと公表

2 法教育に関わる研究推進構想について

【法教育に関する研究実践テーマ】

道徳における「法教育」カリキュラムの構築

～小学校6年間の「法教育」に関する内容についての教育活動関連表

&年間指導計画&学習指導案&資料&ノート等～

(研究内容)

(1) 法教育に関する指導計画の工夫と作成	(2) 法教育に関する道徳授業の実践と授業研究	(3) 日常の法教育に関する指導の充実
①全体計画，全教育活動との関連を明確にした表，指導計画の工夫と作成 ②道徳の学習展開の工夫と学習指導案・学習資料の作成	①法教育に関する内容項目の道徳授業の公開と授業研究会の実施 ②指導方法や学習教材の工夫	①学校生活の中での取り組みの工夫 ②法教育に関する学習環境の工夫 ③家庭との連携

※小論では、上記の研究内容(1)(2)について取り上げる。

3 道徳における法教育に関する内容について

法教育に関する道徳の内容を重点的に取り上げて、研究実践を進めることにしている。学習指導要領に示されている道徳の内容項目（第1・2学年：16内容項目、第3・4学年18内容項目、第5・6学年：22内容項目）の中で、特に法教育と関わりの深い内容に重点をかけて、実践の累積を図ることにした。

「法教育と直接関わる内容」として、「4－（1）規則尊重・公徳心（第5・6学年は、規則尊重・公徳心・権利義務）」と、「4－（2）公正公平・正義（第5・6学年のみ）」をとらえている。また、「法教育を支える内容」としての内容項目も設定し、法教育を様々な観点から指導を重ねていくように配慮している。

小学校において、法教育に関わる道徳の内容項目を重点化した上で整理したのが、下の表である。

<法教育に関する道徳における内容項目 ～小学校～>

※ □「法教育」と直接関わる内容 □「法教育」を支える内容

	小学第1・2学年	小学第3・4学年	小学第5・6学年
1 主として自分自身に関する事	1-(3) 勇気 1-(4) 正直誠実・明朗	1-(3) 勇気 1-(4) 正直誠実・明朗	1-(3) 自由・自律
2 主として他の人とのかかわりに関すること	2-(1) 礼儀 2-(2) 親切	2-(1) 礼儀 2-(2) 親切	2-(1) 礼儀 2-(2) 親切
3 主として自然や崇高なものとのかかわりに関すること	3-(1) 生命尊重	3-(1) 生命尊重	3-(1) 生命尊重
4 主として集団や社会とのかかわりに関すること	4-(1) 規則尊重・公徳心	4-(1) 規則尊重・公徳心	4-(1) 規則尊重・公徳心 ・権利義務 4-(2) 公正公平・正義 4-(3) 役割・責任

この重点化した内容項目に基づき、次の章で述べるように、全ての教育活動における法教育の内容を明確にして位置付けた。また、指導計画作成にあたって、重点化した内容項目を明示した上で、その内容項目について研究授業の公開、及び授業研究会を実施し、研究推進を図ることにした。

4 道徳における法教育カリキュラムの構成の在り方

法教育に関する内容を踏まえ、まず全ての教育活動との関連を図り、該当学年での法教育の指導内容が明確になるよう一覧に表した。次に、道徳における指導計画、学習展開、道徳資料、授業等で活用するノートなどの教材を作成する際の基本的な考え方を、次の通り共通理解した上で、本カリキュラムの作成にあたった。

そのカリキュラム構成の考え方やカリキュラム作成の手順などを、以下に示す。

<法教育の指導カリキュラムの内容構成の考え方と作成手順 ～道徳において～>

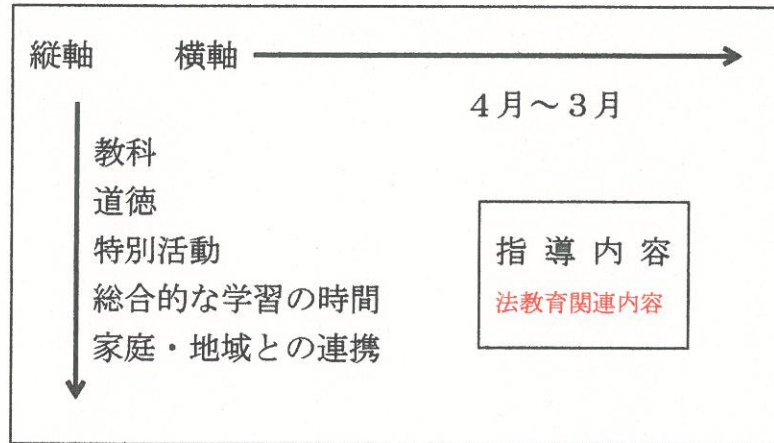
① 道徳の時間と他の教育活動の指導内容との関連を明確にした表

「法教育関わる内容」

1～6各学年・特別支援学級

◇各学年、4月～3月までの1年間の教育活動の中における、法教育に関する内容を明示する。「どの教科・領域で、何月に、どのような法教育に関する内容を指導するのか」を明確にし、意図的・計画的、関連的に指導がなされるように、一覧表で示す。

<関連表の基本的な枠組み（各学年毎）>



② 道徳 年間指導計画 「法教育に関わる内容」

1～6各学年・特別支援学級 (※1年34時間、2年以上35時間)

◇各学年毎の「道徳 年間指導計画」において、法教育に関わる内容項目の授業を明示して、意図的・計画的に指導が図れるようにする。

- ・内容項目「4－(1) 規則尊重・公德心」に関する授業は、年間35時間（1年生のみ34時間）の道徳の時間の中で、2時間を位置付け、重点的に指導を進めていく。第5・6学年では、内容項目「4－(2) 公正公平・正義」においても、同様に重点的な指導を行う。

③ □年 道徳学習指導案 1～6各学年・特別支援学級

◇上記の年間指導計画に基づき、法教育に関わる内容項目の道徳授業の学習指導案を公表し、指導方法等を工夫し、研究授業を行い、道徳における法教育の充実と研究実践を推進している。

- ・本年度は、4－（1）の内容項目を中心に、1～6年及び特別支援学級の11の学習指導案を提案している。

④ 道徳資料 (※当該授業の資料)

◇上記③の学習指導案で使用する「道徳資料」である。

- ・基本的に授業では、黒板に主人公や場面の絵を明示しながら、道徳資料を教師範読している。低学年では、紙芝居、ペープサート、主人公のお面等の手法を併せて用い、子どもたちに、より具体的に内容が把握できるよう工夫している。高学年では、資料範読の際に自分の心が動いた箇所に線を引くなど、焦点化した把握ができるように指導を行っている。

⑤ 授業での道徳ノート (※3年以上の当該授業の児童ノート)

◇道徳の授業の後半の位置で、授業を通して学んだことなどをノートに記述し、それを発表するなどして、更に価値の把握を深めたり、定着を図ったりしている。本校では、3年生以上で、書く時間を位置付けている。

- ・ここでは、上記③の授業での児童のノートへの実際の記述例が示してある。

⑥ 文部科学省「心のノート」の関連ページ (※当該授業の資料)

◇上記③の授業と関連した「心のノート」(文部科学省)の該当ページを示している。

- ・道徳の時間での活用はもとより、関連する教育活動の場面で使用したり、子ども自ら読んだり書き込んだりしたり、家庭で話題にするための資料とするなどの活用を意図して、関連するページを取り上げている。

以上の考え方と手順により、本校では、1～6年の各学年、及び特別支援学級のカリキュラムを作成し、研究実践を進めてきた。その作成資料と実践の成果を以下に記載した。

今後、カリキュラム内容の充実・改善に努めるとともに、研究実践の累積を図り、さらに法教育の指導カリキュラムの充実を図っていきたい。

平成24年度 道徳教育全体計画 「法教育関連内容」

学校課題

地域の人や保護者などに自分から進んで挨拶ができるようになってきた。しかし、**自分の考えを持ち、判断する力**や相手に伝える力にやや課題がある。また、仲間との連帯意識が低く、自分たちの役割を助け合ってやり抜くことができないことがある。道徳教育を通して、自分から進んで取り組んでいくたくましさや粘り強さ、思いやりの心と協力して**主体的責任を果たす力**を身に付けさせたい。

<学校の教育目標>

進んでやる子

よく考える子 思いやりのある子 じょうぶな子

<道徳教育の重点目標>

思いやりの心と、たくましい実践力をもった子の育成

<学年重点目標>

低 学 年	中 学 年	高 学 年
<ul style="list-style-type: none"> よいことと悪いことの区別をし、よいと思うことを進んで行う子 幼い人や高齢者など身近にいる人に温かい心で接し、親切にする子 生きることを喜び、生命を大切にする子 約束や決まりを守り、みんなが使うものを大切ににする子 <p>1- (3) 勇気 2- (2) 親切 3- (1) 生命尊重 4- (1) 規則尊重・公徳心</p>	<ul style="list-style-type: none"> 自分でやろうと決めたことは、粘り強くやり遂げる子 相手のことを思いやり、進んで親切にする子 生命の尊さを感じ取り、生命あるものを大切に にする子 約束や社会の決まりを守り行動できる子 <p>1- (2) 勤勉努力 2- (2) 親切 3- (1) 生命尊重 4- (1) 規則尊重・公徳心</p>	<ul style="list-style-type: none"> より高い目標を立て、希望と勇気をもつてくじけないで努力する子 だれに対しても思いやりの心を持ち、相手の立場に立って親切にする子 生命がかけがえのないものであることを知り、自他の生命を尊重する子 公徳心をもって法や決まりを守り、自他の権利を大切にし、すすんで義務を果たす子 <p>1- (2) 希望・勇気・努力 2- (2) 親切 3- (1) 生命尊重 4- (1) 規則尊重・公徳心 4- (2) 公正公平・正義</p>

全教育活動を通じた道徳教育

道徳の時間

- 思いやりの心とたくましい実践力をもった児童を育てる。
 - ・よく考えて判断し、正しい行動がとれる。
 - ・広い心で人の気持ちや立場を思いやる。
 - ・生命を大切に
 - する心をもつ。
 - ・**約束や決まりを守る**
- 道徳的価値の自覚及び自己の生き方についての考えを深める指導過程や指導方法の工夫改善を図る。
- 思いを自分なりの言葉で伝えることができる。

各教科	総合的な学習の時間	特別活動	その他の教育活動
<ul style="list-style-type: none"> 課題を見付け、進んで学び、考え、判断し、解決する能力、態度を育成する。 確かな基礎学力を身に付ける。 豊かな表現力を身に付ける。 <p>国語、社会、理科、生活、体育、保健、家庭</p>	<ul style="list-style-type: none"> 学び方やものの考え方を身に付け、探究活動などに主体的に取り組む、自己の生き方を考えることができる態度を養う。 <p>5年、6年</p>	<ul style="list-style-type: none"> 集団活動を通して、よりよい生活を築こうと主体的、実践的な態度を育てる。 役割を自覚し進んで活動する。 	<ul style="list-style-type: none"> 他人の立場を考え、責任をもって、最後までやり抜く。 異年齢集団の活動を通して他を思いやる心を育てる。 きまり、ルールを守って活動する。
「心のノート」の活用：・道徳の教材と関わりを持たせて使用する。 ・他教科や総合的な学習の時間に関連事項を扱う。		・学級活動において問題を確認する際に利用する。 ・年間指導計画へ位置付ける。	

本荘中学校との連携 (重点をおく内容項目)	家庭・地域社会との連携
<ul style="list-style-type: none"> *道徳の授業の充実…主題構成表を活用した実践。他の教育活動との関わりを明確にした学級・学校経営。 (1. 基本的な生活習慣、勤勉努力、勇気、誠実・明朗 2. 思いやり・親切、信頼・友情 3. 生命の尊重 4. 規則尊重、公正公平・正義、責任、集団生活の向上、勤労) *授業の交流 *本荘中校区4校道徳教育推進 	<ul style="list-style-type: none"> *地域の諸行事や各種団体の活動に進んで参加し、地域を愛する心を育てる。 *学級・学年通信、授業参観等で道徳の授業の内容を伝え、理解を促す。 *『心のノート』やプリント等で道徳性を高めるよう啓発していく。 *地域への貢献(ごみ拾い、地域清掃活動、福祉体験、ボランティアによる清掃活動など) *一家庭一ボランティアの推進(チェックシートの活用、通信での呼びかけ) *道徳授業を公開する。

道徳教育の推進体制

道徳教育推進教師の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・道徳の時間の充実や指導計画に基づいた実践が計画的に行われているか確かめる。 ・思いやりの心を育む活動として、「よいことみつけ」を充実する。 ・学習指導要領に基づいた新しい教材を整える。 ・道徳授業の公開や道徳実践の場となる活動を推進する。
推進体制	<ul style="list-style-type: none"> ・低中高による学年部体制で道徳教育の推進について話し合い、話し合ったことをまとめていく。 ・推進委員会(校長、教頭、教務、生徒指導主事、◎道徳教育推進教師、各学年部代表)

市教委の方針と重点

【自己を見つめる力と他を思いやる心、基本的な倫理観や規範意識を育てる。】

- ・児童生徒、学校や地域社会の実態や願いを踏まえ、道徳の時間を要として学校の教育活動全体を通して道徳教育が展開できるよう指導計画の工夫改善を図る。特に、自他の生命尊重や思いやりの心、**正しい判断力、規範意識を高める教育**を充実する。
- ・道徳的価値の自覚及び自己の生き方についての考えを深めるために、実態に即した魅力的な教材開発や多様な指導方法を工夫改善する。
- ・ボランティアや自然体験など豊かな体験活動を通して、家庭や地域社会との連携を図りながら、児童生徒の内面に根ざした道徳性を育成する。

第6学年

道徳における 「法教育に関わる内容」のカリキュラム

カリキュラムの内容構成

① 道徳の時間と他の教育活動の指導内容との関連を明確にした表
「法教育に関わる内容」6年

② 道徳 年間指導計画「法教育に関わる内容」6年（35時間）

③ 6年 道徳学習指導案

④ 道徳資料

⑤ 授業での道徳ノート （※6年児童のノート記述例）

⑥ 文部科学省「心のノート」の関連ページ

◇ 道徳の時間と他の教育活動の指導内容との関連を明確にした表 (道徳教育全体計画別業) 「法教育に関わる内容」6年

高学年の重点目標	より高い目標を立て、希望と勇気をもってくじけないで努力する子。 だれに対しても思いやりの心をもち、相手の立場に立って親切にする子。 生命がかけがえないものであることを知り、自他の生命を尊重する子。 公徳心をもって法や決まりを守り、自他の権利を大切に、すすんで義務を果たす。	1-(2)希望・勇気・努力 2-(2)親切 3-(1)生命尊重 4-(1)公徳心・規則尊重・権利義務
----------	---	---

赤文字:「法教育」と直接関わる内容
茶文字:「法教育」を支える内容

岐阜市立木之本小学校

内容\月	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
主な学校行事	始業式 入学式 1年生を迎える会 避難訓練	交通安全教室 修学旅行	プール開き 連れ去り防止講話	非行防止・犯罪被害防止講話 終業式	始業式 運動会 避難訓練	岐阜清流国体・清流大会	三世代ふれあいカーニバル	終業式	始業式		6年生を送る会 修了式 卒業式	
道徳	「分かってよ」 1-(1)基本的な生活習慣 頂上はすぐそこに 1-(3)自由・自律 大王と風車小屋の主人 4-(1)規則尊重・公徳心・権利義務	よみがえれ、海よ 3-(2)自然愛 千年の瓦を作る 4-(7)郷土愛・愛国心 気持ちを伝える言葉 2-(1)礼儀 班長になったら 4-(3)役割・責任	共に生きるために 2-(3)友情 この手に命を受けて 3-(1)生命尊重 「あたりまえ」をやぶるかぎ 1-(5)真理・創意進取 おばあちゃんの心 4-(5)家族愛	雨 2-(2)親切 見送られた二十球 - 松井秀喜 1-(4)正直誠実・明朗 絵地図の思い出 2-(3)友情	わたしは、わたらしく 1-(6)個性伸長 ぼくは後悔しない 4-(2)公正公平・正義 屋久島の森で 3-(2)自然愛	図書館員のなやみ 4-(1)規則尊重・公徳心・権利義務 イチョウ祭り 4-(6)愛校心 やっぱり気になる 2-(4)謙虚・寛容 伊能忠敬 1-(2)希望・勇気・努力	六千人を救った愛(杉原千畝) 3-(1)生命尊重 マリ＝キュリー 1-(5)真理・創意進取 太平洋のかけ橋に 4-(8)国際理解 海の勇者 4-(3)役割・責任	米百俵 4-(7)郷土愛・愛国心 絶望の中で見つけた光 3-(1)生命尊重	レジにて 2-(2)親切 地震で学んだこと 2-(5)尊敬・感謝 ぼくの仕事は便所そうじ 4-(4)勤労・社会奉仕	銀のしよく台 2-(4)謙虚・寛容 先着順採用 4-(2)公正公平・正義 もみじ 3-(3)敬けん	また、勝てばいい 1-(2)希望・勇気・努力 難民に思いを寄せて 4-(8)国際理解	
特別活動	学級活動(1) 4-(3)役割・責任 学級活動(2) 最上級生としての自覚 4-(6)愛校心 クラブ・児童会 ・委員会 1年生を迎える会 4-(6)愛校心	修学旅行に向けての課題を見 つけよう 1-(2)希望・勇気・努力 下級生の世話 2-(4)謙虚・寛容 クラブ開始 1-(6)個性伸長	学級目標達成に向けて 1-(3)自由・自律 家庭学習の工夫 1-(1)基本的な生活習慣 なかよし集会 2-(3)信頼友情	なかよし活動 2-(3)信頼友情 バランスの良い食生活 1-(1)基本的な生活習慣	夏休みの体験発表会をしよう 1-(5)真理・創意進取	学級の組織をつくろう(後期) 4-(3)役割・責任 読書の範囲を広げよう 1-(5)真理・創意進取	友達発表会の計画を立てよう 1-(2)希望・勇気・努力 将来のわたし 1-(2)希望・勇気・努力 図書館祭り 1-(6)個性伸長	卒業文集の内容を決めよう 1-(5)真理・創意進取	卒業までの計画 1-(2)希望・勇気・努力 今年の目標発表会 1-(2)希望・勇気・努力	なかよし集会の計画を立てよう 1-(2)希望・勇気・努力 心の健康 1-(1)基本的な生活習慣	なかよし集会の計画を立てよう 1-(2)希望・勇気・努力 クラブ発表会 1-(6)個性伸長	学級十大ニュースを決めよう 4-(6)愛校心 これからのわたし 1-(6)愛校心 6年生を送る会 4-(6)愛校心
国語	「せんねんまんねん」続けてみよう 3-(2)自然愛 「カレーライス」 1-(5)真理・創意進取 4-(5)家族愛	「感情」 1-(3)自由・自律 3-(1)生命尊重 「生き物はつながりの中に」 3-(1)生命尊重 3-(2)自然愛 「学級討論会をしよう」 「伝えにくいことを伝える」 1-(5)真理・創意進取 2-(4)謙虚・寛容 4-(2)公正公平・正義 4-(3)役割・責任	「ようこそ、わたしたちの町へ」 1-(5)真理・創意進取 4-(7)郷土愛・愛国心	「伝えられてきたもの」 4-(7)郷土愛・愛国心 「狂言柿山伏」 1-(4)正直誠実・明朗 4-(7)郷土愛・愛国心 「河鹿の屏風」 3-(3)敬けん	「たのしみは」 1-(5)真理・創意進取 4-(7)郷土愛・愛国心 『とんぼ』の俳句を比べる 3-(2)自然愛 4-(7)郷土愛・愛国心	『平和』について考える 4-(8)国際理解 「資料」平和のとりを築く 4-(8)国際理解 「生活の中の敬語」 2-(1)礼儀	「やまなし」 3-(1)生命尊重 3-(2)自然愛 「資料」イーハトーヴの夢 1-(2)希望・勇気・努力 3-(2)自然愛 4-(7)郷土愛・愛国心 「森へ」 「わたしと本」 3-(2)自然愛	「天地の文」 4-(7)郷土愛・愛国心 「言葉は動く」 4-(7)郷土愛・愛国心 「自分を見つめ直して」 1-(5)真理・創意進取 1-(6)個性伸長	「海は命」 3-(2)自然愛 4-(5)家族愛	「今、わたしは、ぼくは」 2-(3)友情 2-(5)尊敬・感謝 4-(6)愛校心 「生きる」 3-(1)生命尊重		
社会	「縄文のむらから古墳のくにへ」 4-(7)郷土愛・愛国心	「天皇中心の国づくり」 「武士の世の中へ」	「今に伝わる室町文化」 4-(7)郷土愛・愛国心	「戦国の世から江戸の世へ」	「江戸の文化と新しい学問」 1-(5)真理・創意進取 4-(7)郷土愛・愛国心	「明治の国づくりを進めた人々」 4-(7)郷土愛・愛国心 「世界に歩み出した日本」	「長く続いた戦争と人々の暮らし」 「新しい日本、平和な日本へ」 4-(8)国際理解	「わたしたちの願いを実現する政治」 4-(1)規則尊重・公徳心・権利義務	「日本とつながりの深い国々」 4-(7)郷土愛・愛国心 4-(8)国際理解	「世界の未来と日本の役割」 4-(7)郷土愛・愛国心 4-(8)国際理解		
算数	対称な図形 大日本	分数のかけ算 分数のわり算	円の面積 速さ	角柱と円柱の体積	場合の数 比	拡大図と縮図 文字を使った式	比例と反比例	およその形と面積 資料の調べ方	量の単位	6年間のおまわり わくわく算数ミュージアム		
理科	地球と生き物の暮らし 3-(1)自然愛 物の燃え方と空気	動物のからだのはたらき 3-(1)生命尊重 3-(2)自然愛	植物のからだのはたらき 3-(2)自然愛	生き物のくらしと環境 3-(2)自然愛	太陽と月の形 3-(2)自然愛	大地のつくりと変化 3-(2)自然愛	てこのはたらき	水よう液の性質とはたらき	電気とわたしたちのくらし 1-(5)真理・創意進取	人と環境 1-(1)基本的な生活習慣 1-(5)真理・創意進取 3-(2)自然愛	人と環境	
音楽	楽譜を読む 「おぼろ月夜」 4-(7)郷土愛・愛国心	いろいろなひびきを味わおう	いろいろなひびきを味わおう	いろいろなひびきを味わおう 「ふるさと」 4-(7)郷土愛・愛国心	和音の美しさを味わおう 「ふるさと」 4-(7)郷土愛・愛国心	和音の美しさを味わおう	曲想を味わおう	詩と音楽を味わおう	「越天楽今様」 4-(7)郷土愛・愛国心	世界の音楽に親しもう 「アンデスの祭り」 4-(8)国際理解	音楽の楽しさを味わおう 「さよなら友よ」 2-(3)友情 4-(6)愛校心	
図工	伝え合って 4-(7)郷土愛・愛国心 形や色を楽しもう 3-(2)自然愛 身近な環境で 3-(2)自然愛	わたしの小さな部屋	表し方をくふうして	どんな動きをするのかな	墨から感じる形や色	光のハーモニー 板から何が	想像のつばさを広げ	織る、編む、組む	12年後のわたし 1-(5)真理・創意進取 1-(2)希望・勇気・努力	版を生かして	味わってみよう、日本の美術 4-(7)郷土愛・愛国心	
家庭	くふうしよう朝の生活 1-(1)基本的な生活習慣 4-(5)家族愛	くふうしよう朝の生活	きれいにしようクレーン大作戦 1-(1)基本的な生活習慣 4-(4)勤労・社会奉仕	暑い季節を快適に 1-(5)真理・創意進取	生活を楽しくしようソーイング 1-(5)真理・創意進取	生活を楽しくしようソーイング	くふうしよう楽しい食事 1-(1)基本的な生活習慣 4-(5)家族愛	くふうしよう楽しい食事	考えようこれからの生活 1-(1)基本的な生活習慣 3-(2)自然愛 4-(4)勤労・社会奉仕	考えようこれからの生活	成長したわたしたち	
体育	「体ほぐしの運動・体力を高める運動」	「短距離走・リレー」	「表現」 「鉄棒運動」	水泳 1-(1)基本的な生活習慣	「体ほぐしの運動・体力を高める運動」	「ハードル走」 「マット運動／跳び箱運動」	「バスケットボール」 2-(3)友情 4-(1)規則尊重・公徳心・権利義務	「巧みな動きを高める運動」	「サッカー」 2-(3)友情 4-(1)規則尊重・公徳心・権利義務	「表現」	「体力を高める運動」	
保健	病気の起こり方	感染症の予防 1-(1)基本的な生活習慣			生活習慣病の予防 1-(1)基本的な生活習慣		薬物乱用の害と健康 4-(1)規則尊重・公徳心・権利義務	喫煙の害と健康 飲酒の害と健康 1-(1)基本的な生活習慣 4-(1)規則尊重・公徳心・権利義務	病気の予防		地域の保健活動	
総合的な学習の時間	岐阜市の文化財を調べよう 4-(7)郷土愛	京都・奈良の文化財を調べよう 4-(7)愛国心	体験したこと・見学したことをまとめよう 4-(7)郷土愛・愛国心	伝統文化を体験しよう(茶道) 4-(7)郷土愛・愛国心	「日本の宝物・わたしたちの宝物」テーマを決めて調べよう 4-(7)郷土愛・愛国心	「日本の宝物・わたしたちの宝物」調べたことを伝える準備をしよう 4-(7)郷土愛・愛国心 2-(3)信頼友情	戦争のあった頃の岐阜市のくらし 3-(1)生命尊重	これからの日本を考えよう 4-(7)郷土愛・愛国心 4-(8)国際理解	自分達にできること (卒業に向けて) 4-(6)愛校心	1年間の学びをまとめよう 1-(2)希望・勇気・努力 2-(5)尊敬・感謝 4-(6)愛校心		
外国語活動【英語】	自己紹介をしよう 2-(1)礼儀 2-(3)友情 4-(8)国際理解	動物の特徴 3-(2)自然愛 4-(8)国際理解	動物・植物の名前 3-(2)自然愛 4-(8)国際理解	数のたずね方 2-(2)親切 4-(8)国際理解	何をしているの？ 2-(2)親切 4-(8)国際理解	The Crane and Farmer 4-(8)国際理解	何時に、何を？ 1-(1)基本的な生活習慣 1-(6)個性伸長 4-(8)国際理解	さあ、でかけよう 2-(3)友情 4-(8)国際理解	教えて、あなたの夢 1-(2)希望・勇気・努力 1-(6)個性伸長 4-(8)国際理解	紹介しよう岐阜の町 4-(7)郷土愛・愛国心 4-(8)国際理解	紹介しよう岐阜の町 4-(7)郷土愛・愛国心 4-(8)国際理解	
地域・家庭との連携			親子ふれあい活動(茶道体験) 2-(1)礼儀 4-(7)郷土愛・愛国心	運動会 1-(2)希望・勇気・努力		三世代ふれあいカーニバル 4-(5)郷土愛						

赤字:「法教育」と直接関わる内容 茶文字:「法教育」を支える内容

月	主題名・資料名	ねらい	指導内容				出典	『こころのノート』関連ページ他
			1	2	3	4		
4月	1 節度を守る「分かってるよ」	自分の生活を見つめ、節度を守り、節制しようとする態度を養う。	1-(1)基本的な生活習慣				文溪	自分の一日は自分でつくる展開後段で、14・15ページを開き、生活を振り返るときに参考にする。
	2 責任ある行動 頂上はすぐそこに	自由を大切にし、自律的で責任のある行動をしようとする態度を養う。	1-(3)自由・自律				文溪	自由ってなんだろう 終末で、22・23ページを紹介し、教師の談話につなげる。
	3 正しい主張 大王と風車小屋の主人	公徳心をもって、法やきまりを大切にするとともに、権利を正しく主張し、進んで義務を果たそうとする心情を育てる。				4-(1)規則尊重・公徳心	文溪	ぐるりとまわりを見渡せば
5月	4 自然とともに よみがえれ、海よ 一徳堂に木を植えた漁師た	自然の偉大さを知り、自然環境を大切にしようとする心情を育てる。			3-(2)自然愛		文溪	生きているんだね自然とともに 展開後段で、68・69ページを開き、生活を振り返るときに参考にする。
	5 伝統文化を受け継いで 千年の瓦を作る 一山本清一	わが國の伝統と文化を大切にし、國を愛そうとする心情を育てる。				4-(7)郷土愛・愛国心	文溪	見つめようわたしのふるさとそしてこの國 導入で106・107ページを開き、日本らしさを押す参考とする。事前に時間を取って書き込み欄に記入しておくことよい。価値への方向付けをする。
	6 あいさつの心 気持ちを伝える言葉	あいさつの言葉に込められた思いを知り、進んで、心をこめたあいさつをしようとする心情を育てる。	2-(1)礼儀				文溪	心と心をつなぐネットワーク 終末で40・41ページを開き、教師の談話につなげる。
	7 責任を果たす 班長になったら	身近な集団に進んで参加し、自分の役割を自覚して主体的に責任を果たそうとする態度を養う。				4-(3)役割・責任	文溪	いきいきしている自分かやがやしている仲間 導入で、88・89ページを開き、ねらいとする価値への方向付けをする。
6月	8 学び合って 共に生きるために	友達と共にかかわり合って互いのよさに気づき、学び合いながら友情を深めようとする心情を育てる。		2-(3)友情			文溪	友だちっていいよね
	9 かけがえのない命 この手に命を受けて 一園境なき医師団	命のかけがえのなさを知り、自他の命を尊重しようとする心情を育てる。			3-(1)生命尊重		文溪	いま生きているわたしを感じよう
	10 よく目をこらして 「あたりまえ」を やぶるかぜ 白川英樹	真理を大切にし、進んで新しいものを求め、工夫して、生活をよりよくしようとする態度を育てる。	1-(5)真理・創意進取				文溪	好奇心が出発点 終末で28・29ページを開き、教師の談話にする。
7月	11 家族の幸せを求めて おばあちゃんの心	家族の無償の愛に気づき、敬愛し、家族の幸せを求めて、進んで役立とうとする心情を育てる。				4-(5)家族愛	文溪	わたしの原点はここにある 導入で、97ページを開いて読み、価値への方向付けをする。
	12 相手のことを考えて 雨 星野富弘	だれに対しても思いやりの心をもち、相手の立場に立って親切にしようとする心情を育てる。		2-(2)親切			文溪	あなたの心にあるそのあたたかさ
7月	13 すがすがしい心で 見送られた二十球 松井秀喜	誠実に、明るく生きて生活しようとする心情を養う。	1-(4)正直誠実・明朗				文溪	まじめであることはわたしのほこり
	14 男女の助け合い 絵巻の思い出	互いに協力し、学び合って友情を深め、男女仲よく協力し合おうとする態度を養う。		2-(3)友情			文溪	友だちっていいよね 導入で、51ページを開き、価値への方向付けをする。
9月	15 自分のよさを伸ばして わたしは、わたしらしく 一熊田千鶴	自分のよさを知り、積極的に伸ばしていこうとする態度を育てる。	1-(6)個性伸長				文溪	自分を見つめがききかけよう 『心のノート』の32～34ページを見て、35ページを記入し、生活を振り返るときに参考にする。
	16 公平な態度 ぼくは後悔しない	利害関係を乗り越えて正しく判断することの大切さに気づき、公平に接し、正義を貫こうとする態度を養う。				4-(2)公正公平・正義	東京書籍	どうしてゆがめてしまうのか?
	17 自然とのふれあい 夏鳥の森で	自然の偉大さを感じ、自然を大切にしようとする態度を養う。			3-(2)自然愛		文溪	生きているんだね自然とともに 終末で、68・69ページを開き、教師の談話にする。
10月	18 きまりを守る 図書館員のなやみ	公徳心をもって法やきまりを守り、自他の権利を大切にしながら進んで義務を果たそうとする態度を養う。				4-(1)規則尊重・公徳心	文溪	ぐるりとまわりを見渡せば 展開後段で、80・81ページを開き、生活を振り返るときに参考にする。
	19 学校の一員 イチョウ祭り	先生や学校の人々への敬愛を深め、友達と助け合っていこうとする心情を育てる。				4-(6)愛校心	文溪	学び合う中で 展開後段で、102・103ページを開き、生活を振り返るときに参考にする。
	20 広い心 やっぱり気になる	謙虚な心をもち、広い心で自分と異なる意見や立場を大切にしようとする心情を育てる。		2-(4)謙虚・寛容			文溪	よりそうごと、わかり合うことから (情報モラル)
	21 困難を乗り越えて 伊能忠敬	より高い目標を立て、希望と勇気をもってくじけないで努力しようとする心情を育てる。	1-(2)希望・勇気・努力				文溪	夢に届くまでのステップがある 導入で18・19ページを開き、記述してある内容を発表し合い、価値への方向付けとする。
11月	22 命を助けた 六千人を救った愛 一杉原千鶴	生命がかけがえのないものであることに気づき、自他の生命を尊重する心情を育てる。			3-(1)生命尊重		文溪	いま生きているわたしを感じよう
	23 真理の追究 マリー=キュリー	真理を大切にし、科学的な探究心を育て、進んで新しいものを求めようとする態度を養う。	1-(5)真理・創意進取				文溪	好奇心が出発点 導入で、30ページを開き、マリー=キュリーの話を読んで資料への方向付けとする。
	24 国際理解の心 太平洋のかけ橋に 一瀬戸福造	外国の人々や文化を尊重する心をもち、日本人として世界の人々と理解し合おうとする態度を養う。				4-(8)国際理解	文溪	心は世界を結ぶ 導入で、108・109ページを開き、資料への方向付けをする。
12月	25 最後まで守る 海の勇者	集団における自分の役割を自覚し、協力して主体的に責任を果たそうとする態度を養う。				4-(3)役割・責任	文溪	いきいきしている自分かやがやしている仲間
	26 みんなのために 米百俵	郷土や我が國の文化と伝統を大切にし、先人の努力を知り、郷土や國を愛する心をもつようとする心情を育てる。				4-(7)郷土愛・愛国心	文科省	見つめようわたしのふるさとそしてこの國
	27 命の尊さ 絶望の中で見つけた光	生命がかけがえのないものであることを知り、自他の生命を尊重しようとする態度を養う。			3-(1)生命尊重		文溪	いま生きているわたしを感じよう
1月	28 いつでも親切に レジにて	だれに対しても思いやりの心をもち、相手の立場に立って親切にしようとする心情を育てる。		2-(2)親切			文溪	あなたの心にあるそのあたたかさ 展開後段で、47ページを開き、生活を振り返るときに参考にする。
	29 感謝の心 地震で学んだこと	日々の生活が人々の支え合いや助け合いで成り立っていることに感謝し、それにこたえようとする心情を育てる。		2-(5)尊敬・感謝			文溪	「ありがとう」って言えますか? 展開後段で、58・59ページを開き、生活を振り返るときに参考にする。
	30 働くということ ぼくの仕事は便所そうじ	働くことの意義を理解し、社会に奉仕する喜びを知って、公共のために役立とうとする態度を育てる。				4-(4)勤労・社会奉仕	文溪	働くってどういふこと? 終末で、82・83ページを開き、すでに記述してある内容と、授業後の気持ちを比べてみるように促す。
2月	31 広い心 願のしよく台	謙虚な心をもち、広い心で自分と異なる意見や立場を大切にしようとする心情を育てる。		2-(4)謙虚・寛容			文溪	よりそうごと、わかり合うことから 展開後段で、54・55ページを開き、生活を振り返るときに参考にする。
	32 分け隔てなく 先輩採用	だれに対しても偏見をもつことなく公正、公平にしていこうとする心情を育てる。				4-(2)公正公平・正義	文溪	どうしてゆがめてしまうのか? 終末で、86・87ページの文章を紹介し、教師の体験談などにつなげる。
	33 自然の美しさもみじ 一東山勉	美しいものに感動する心や人間の力を越えたものに対する畏敬の念をもつようとする心情を育てる。			3-(3)敬けん		文溪	大いなるものの息づかいをきこう 終末で、72・73ページを紹介して、教師の談話につなげる。
3月	34 くじけずに努力する また、夢をばい 一羽生義治	より高い目標を立て、希望と勇気をもってくじけないで努力しようとする態度を養う。	1-(2)希望・勇気・努力				文溪	夢に届くまでのステップがある 展開後段で、18・19ページを開き、生活を振り返るときに参考にする。
	35 地球と共に生きる 隣に思いを寄せて 一精方貞子	諸外国の問題に目を向け、国際社会に貢献していこうとする心情を養う。				4-(8)国際理解	文溪	心は世界を結ぶ 展開後段で、110・111ページを開き、生活を振り返るときに参考にする。

1. 主題名 公平な態度 〈内容項目〉4－(2) 公正公平・正義
2. 資料名 「ぼくは後悔しない」 〈出典：東京書籍〉
3. ねらい 利害を乗り越えて正しく判断することの大切さに気づき、公平に接し、正義を貫こうとする態度を養う。
4. 本時の展開

	基本発問と予想される児童の反応	指導・援助
導 入	1. 資料についての説明を聞く。	・誰に対しても正義を貫ける自分であるか問いかける。三郎は正夫のことが大好きでよく気が合うこと、正夫は体が大きく運動も万能であることをおさえる。
展 開	2. 資料「ぼくは後悔しない」を読んで話し合う。 ○迷っている三郎は、どんなことを考えていたでしょう。 ・正夫の嫌われたくないので、新聞係への注目の議題に投票しよう。 ・ボールについての議題になったら、正夫は怒るにちがいない。正夫と仲良くしていきたいので、ボールのこの議題はやめよう。 ・みんなのことを考えたら、ボールのことを話し合わなければならぬ。 ・正夫に嫌われたくない。しかし、ボールを一人じめする正夫はいけない。 ○一気に話す前、正夫の顔をしばらく見ている時、三郎はどんなことを考えていたと思いますか。 ・正夫に対して、ぼくは、意見が言えない。きっと嫌われるだろう。言えるかな。 ・正夫はきっと怒っているだろう。正夫のために、みんなのために「ボール」のことを議題にしたことを言わなきゃ。 ◎一気に言えた三郎のことをどう思いますか。 ・自分は、嫌われたくないので注意できない時があった。三郎は、正しいと思ったら、言えている。 ・三郎は、正しいと思ったことを言うことを大事にしたので、後悔はないと思う。	・正夫から嫌われるかもしれないからボールの議題はやめようとする思いとみんなのためには、話し合うべきだという考えの間で迷う三郎の心情に共感させる。 ・嫌われることを恐れて、特定の子に注意をしないA児に意図的指名をし、主人公の心情を考えさせ、自己を見つめるきっかけとさせたい。 ・利害関係を乗り越えて、友達の不正に対しても正義を貫こうとする三郎の思いを考えさせる。 (少人数グループでの交流) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">・自己保身のために正義を貫けなかった時や正義を貫けて行動できた自分や仲間気付かせることによって、公平な態度で正義を貫いて生活していこうとする思いをもつことができる。 (自己啓発力)</div>
終 末	3. 正義を貫けた学級の仲間のお話を聞く。	・嫌われることを恐れずに正義を貫けた時の話を紹介する。

5. 板書計画

ぼくは後悔しない

ボール ↔ 新聞

正夫に嫌われる ← 仲良しでいられる

みんなのことを考えると話し合わなければならぬ → 自分と正夫は気が合うままでいられる。

心はずんで足は重い

・正夫に嫌われる

・友達だから、かばうべきか

つらくて、やりきれない気持ち

嫌われる ↑ ↓ みんなのために 正夫のために

正夫に一気に話した 言おう

正夫のために みんなのために 言えてよかった

だれに対しても 正しさを伝えたい

三方よし

6年1組 道徳学習指導案

日時：平成24年10月3日（水）第3校時
 場所：6年1組 教室
 授業者：長沼 有希子

1. 主題名 きまりを守る 〈内容項目〉4－（1）規則尊重・公德心・権利義務
2. 資料名 「図書館員のなやみ」 〈出典：文溪堂〉
3. ねらい 公德心をもって法やきまりを守り、自他の権利を守り、進んで義務を果たそうとする態度を養う。
4. 本時の展開

	基本発問と予想される児童の反応	指導・援助
導入	1. 資料についての説明を聞く。	・切りぬかれた雑誌や新聞の写真を提示し、感想を交流させる。
展開	2. 資料「図書館員のなやみ」を読んで話し合う。 ○ため息をついた「わたし」（図書館員）は、どんなことを考えていたでしょう。 ・こぼしたくて、こぼしたのではないと思う。仕方がない。 ・なぜ、しみのついたままの本を返却してしまうのか分からない。 ・みんなが読む本にしみをつけたまま返却することは、きまりを守っていない。 ○ガッターを当てていた女性が「むっとした表情」になったのは、どんな思いからなのでしょう。 ・本はみんなのものであるが、みんなの中に自分も含まれるので、切りぬいてもいいだろう。 ・少しぐらい切りぬいてもみんな困らないだろう。 ◎「心を決めかねているわたし」は、どんなことを考えているでしょう。あなた自身は、どうすべきだと思いますか。 ・図書館を利用する人が分かりやすいように、本をたなに戻したい。しかし、本は守れないかもしれない。 ・利用する全ての人が、みんなのものは大切にしたいという思いをもてるようにしたい。	・しみのついたまま返却した人を許す思いや公共のマナーを守っていないことから許し難い思いを抱いている主人公の心情を考えさせる。 ・自分にとって都合があれば、約束やきまりは守らなくてもよいと思う傾向のあるA児に意図的指名をし、主人公の心情を考えさせ、自己を見つめるきっかけとさせたい。 ・「自分だけならいいだろう。」「少しだけならいいだろう。」などと、心が緩んで約束やきまりを守れなかった時を想起させ、自身の心の弱さを見つめさせることを通して、みんなのものを大切に、約束やきまりを守ろうとする思いをもつことができる。（自己啓発力） ・「わたし」の『本を守りたい思い』と『利用者が利用しやすいために配置したい思い』をとらえさせる。
終末	3. 公德心をもって行動できた仲間の行動とその思いを知る。	・公德心をもって行動している仲間の思いを知り、今までの自己の思いを見つめさせる。

5. 板書計画

図書館員のなやみ

自分とは関係ない、別にいい

ため息をつきました

そのまま返却は汚したくて汚したのではないので仕方ない

むっとした表情

見つかってしまった。
 言い方が気に入らない。
 少しぐらいいいだろう。
 みんなのもの＝自分のものでもある

みんなの本を守りたい

みんなが本を利用しやすい

心をきめかねている

みんなのために、利用しやすいようにしたい

みんなが暮らしやすくなるためにきまりや約束は守りたい

【参考資料】

- ・「はじめての法教育 ～我が国における法教育の普及・発展を目指して～」
2005年3月31日 法教育研究会
- ・「はじめての法教育 Q&A」
2007年3月30日 法教育研究会
- ・『「法」に関する教育カリキュラム』
平成23年3月 東京都教育委員会
- ・「法律のひろば 10月号 特集 動き始めた法教育」
平成24年10月1日 ぎょうせい
- ・「ジュリスト 2004 No.1266 特集1 法教育の充実」
2004年4月15日 有斐閣
- ・「小学校学習指導要領解説 道徳編」
平成20年8月 文部科学省
- ・「こころのノート 小学校1・2年」「心のノート 小学校3・4年」
「心のノート 小学校5・6年」
文部科学省
- ・「1ねんせいのどうとく」「2年生のどうとく」「3年生のどうとく」
「4年生のどうとく」「5年生の道徳」「6年生の道徳」並びに各「教師用指導書」
平成24年 文溪堂
- ・「道徳 6年 明日をめざして」
平成24年 東京書籍

＜ホームページ＞

「法教育研究会」

「法教育推進協議会」

「法教育フォーラム」

道徳における「法教育」カリキュラムの構築

2013年（平成25年）1月15日

岐阜市立木之本小学校

〒500-8867 岐阜市木ノ本町1-18

TEL: 058-251-0629

FAX: 058-251-0712

Email: gisyo15@kinomoto-e.gifu-gifu.ed.jp